

AR 地球儀

中学校 第1学年 社会 「世界各地の人々の生活と環境」

項目	内容
単元	□単元名「世界各地の人々の生活と環境」第1・2時／全10時
活用事例	<p>1 雨温図とAR地球儀からイカルイトの気候について気付いたことを発表する。</p> <p>【雨温図から】</p> <ul style="list-style-type: none"> 年平均気温が-9.3℃で、最高気温が10℃以下だと分かった。 最低気温が-20℃以下でとても寒い地域だ。 東京と比べると降水量が少ない。 <p>【AR地球儀から】</p> <ul style="list-style-type: none"> すごく寒い地域だ。 今現在の気温は0℃以下だ。 気候区分は寒帯に位置している。 樹木がほとんど見られない地域だと分かった。 <p>2 課題を設定する。</p> <p>イヌイットは、1年のほとんどが氷や雪に覆われている寒帯では、どんな工夫をして生活しているのだろう。</p> <p>3 提示した3つの資料から分かることを個人で追究する。</p> <ul style="list-style-type: none"> カリブーやアザラシなどからテントや衣服を作っている。 雪や氷で家を作っている。 動物の生肉を食べている。 <p>4 個人で追究した事実や考えをもとにグループで交流する。</p> <p>5 全体で交流を行う。</p> <p>6 考えを整理し個人でまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> イカルイトはとても寒い地域だけれど、身近にあって手に入りやすい動物や雪などを利用し、衣服や家を作って寒さから身を守ったり、生肉を食べることで体温を維持したりしている。イヌイットの人々は、自然にあるものをうまく利用して生活している。
期待される学習効果	<ul style="list-style-type: none"> 気温、降水量などの最新データを手軽に観察することができるため、地域的特色を理解しやすく、児童生徒の主体的な学びの支えとなる。 気温、降水量だけでなく、雲の様子、人口、面積、気候区分、宗教や主食の分布など多様な情報を得ることができるため、その地域的特色を多面的・多角的に捉えることができる。 ARによる地球儀表示は、地理的な位置関係や分布の様子が捉えやすく、その規則性や傾向性を見いだしやすくなる。



以下の学年・単元・時間においても同様の活用が可能

第1学年	単元名「世界の諸地域」
第2学年	単元名「日本の地域的特色と地域区分」
第3学年	単元名「さまざまな国際問題」

